

**UNITE
FOR
GOOD**

よいことの
ために
手を取りあおう

2025-26年度
国際ロータリー会長
フランチェスコ・アレツツォ
第2600地区ガバナー 小林 磨史



【事務局】〒386-0025 長野県上田市天神4-24-1 上田東急REIホテル 3F

TEL 0268-25-6000 FAX 0268-25-6002 <http://www6.ueda.ne.jp/~ueda6rc/>

《例会日》毎週火曜日 12:30~13:30 《例会場》上田東急REIホテル 2F 《創 立》1997年2月18日

●会長 合原 亮一 ●幹事 斉藤 仁 ●出席・会報・ニコBOX委員長 水野 康雄 ●副委員長 宮原 宏一
●委員 青柳 淳一・川島 隆教・北村 久文・小林 善久・胡桃沢 拓也・松澤 一志・西澤 尚夫・清水 一典

例会日誌

□司 会
□開会点鐘
□R ソング
□ゲスト

清水 一典君
合原 亮一君
「上田六文銭 RC の歌」

オレンジリボン

児童養護施設 森の家はらとうげ

支援主任 土屋 貴之様

□ラッキー賞

提供者 合原会長

「福島土産」

生川秀樹君、吉田穰君、戸堀真澄君

□委員会報告

「交流夜間例会」について

会員増強・親睦委員長 中澤 信敏君

会長挨拶

合原 亮一君



今日も暑いですね。昨日までの 1 週間は、雨などで少し涼しかったんですが、また元に戻ってしまいました。子供達と稲刈りをしたお米も、そろそろ脱穀かと思っていたのですが、雨が多くて乾燥していないので、もう少し先になるかと思っています。少し残っていたのも先週刈って干してあります。

本当に暑いわけですが、去年と今年が特に暑いそうです。私が住んでいるところは、周りは全部田んぼなんです。去年は 8 割ぐらいの田んぼで稲が倒伏してしまいました。私の田んぼだけ直播で倒れやすかったのも、うちの田んぼだけ倒伏し

ているということはよくありましたが、周り中倒伏するなんてことはこれまでありませんでした。

去年で懲りて皆さん対策を取るだろうと思っていたのですが、今年も既に 6 割ぐらい倒伏してしまっています。うちは田植えに切り替えたのと、ソーラーシェアリングがついているところが多く、少し温度が下がるのですが、それでも部分的に倒伏している田んぼが出ています。

原因は高温障害だろうと思います。穂が伸びる時に温度が高すぎて徒長して背が高くなり過ぎてしまって、実が入ると倒れてしまうのでしょうか。

温暖化をなんとかしなければならいのですが、私がやっているソーラーシェアリングも最近注目されているのか、先週も 3 組、今日も 1 組、来週も見学があります。見学に来てくださってもビジネスに繋がるにはすごく時間がかかるのですが、少しでも再エネが増えるようにがんばりたいと思います。

皆さんもご自分でできることを考えてみてはいかがでしょうか？ 屋根に太陽光をつければ、高い電気代を減らすことができます。今は 100 万円ぐらいでできます。車を替える時は電気自動車を検討してみるとか。他にも色々できることを考えてみてはいかがでしょうか。

幹事報告



斉藤 仁君

1. 理事会より
・ 9 月理事会議事録

恵送

桐生赤城 RC 様…会報

その他

- ・ 次週 9/23・30 日は休会です。
- ・ 次回例会は 10/7 です。ガバナー補佐事前、例会後クラブアッセンブリーです。

出席・会報・ニコ BOX



川島 隆教君

	ベース	欠席	メイク	出席率
本 日	22	3	0	86.36%
前々回	24	5	4	95.83%

合原亮一君 いよいよ稲刈りの季節になりました。準備でおおわらわです。

中澤信敏君 3 回目のコロナ明けました。発症から 10 日過ぎたのでもう大丈夫です。本日オレンジリボン・土屋様よろしくをお願いします。

西澤尚夫君 なぜか 50 年前の体形になりました。

斉藤恵理子君 オレンジリボンの活動おつかれさまです。尊い活動です。より多くの方がかりかいと賛同してくれると良いと思います。

小林善久君 朝夕とだいぶ涼しくなってきましたが、体調には気を付けましょう。

生川秀樹君 本日はオレンジリボン様よろしくをお願いします。

肥田野秀知君	飯島 俊勝君	笠原 一洋君
杉山 裕君	山崎 芳雄君	吉田 穰君
斉藤 仁君	清水 一典君	川島 隆教君

ニコニコ BOX 喜投額 9/16 19,000 円

今年度累計 226,000 円 37.6% (予算目標 60 万)

ゲストスピーチ

子どもへの虐待をなくそう！

～今、あなたにできることがあります～

オレンジリボン



児童養護施設 森の家はらとうげ
支援主任 土屋 貴之 様

「オレンジリボン運動」は、子どもへの虐待をなくす輪を広げる運動です。

「子ども虐待」という言葉を、聞いたことはあると思います。テレビニュースや新聞で観たり聞いたりすると、特別な事件に見えるかもしれませんが、虐待は皆さんの身近で起こっている行為です。ここ数年、虐待による死亡事例は年間 70 件を超えており、週に 1 人が犠牲になっているほどです。死亡に至らなくても体や心に傷を負っている

子どもたち、助けを求められない子どもたちがたくさんいます。

【子どもの心や体が傷つく行為なら、それは虐待です。】

虐待のニュースが流れるたび、虐待した親や養育者は「しつけのためにやった」ということが多いようです。もちろん親の責任として生活習慣や社会のルールを教えなければなりません。そのためには子どもの権利を尊重した子育てが求められます。こどもの心や体を傷つける行為「しつけ」ではなく、「虐待」です。

【さまざまな虐待】

- ・身体的虐待…打撲、やけどなど外傷を生ずる行為、拘束、病気にさせる、食事を与えない
- ・性的虐待…子どもへの性交、触る、触らせる、ポルノグラフィティーの被写体にする
- ・ネグレクト…子どもへの健康、安全への配慮を怠る。無関心、他者からの虐待の放置
- ・心理的虐待…脅迫や否定的な言動、家族に対する暴力や暴言、きょうだいなどへの虐待

【子ども・家庭を支える子ども虐待防止のネットワーク】

学校・幼稚園 病院・診療所 市町村こども家庭センター 児童相談所 保健所・保健センター 児童家庭支援センター 地域子育て支援拠点 児童発達支援センター 福祉事務所 警察 民生委員・児童委員・居場所、子ども虐待に関わる民間団体 近隣住民 等

【全国子育て・虐待相談窓口】

児童相談虐待対応ダイヤル ☎189(いちばやく)

【主な活動】

- ・情報共有・意見交換等のシンポジウム・研修
- ・子ども虐待防止の法律や制度の改善、子ども支援活動の調査と提言
- ・「虐待死を悼みいのちを讃える」市民集会などのイベント開催
- ・オレンジリボンを活用したイベント開催や支援
- ・子育て支援による虐待防止イベントの実施
- ・子ども虐待防止啓発事業の実施
- ・「市民一人ひとりができること」ワークショップや報告会の実施
- ・防止活動を担う民間団体の支援と相互連携の推進

10 月 14 日例会予定

「ロータリーの友」紹介
新入会員卓話 胡桃沢 拓也君